

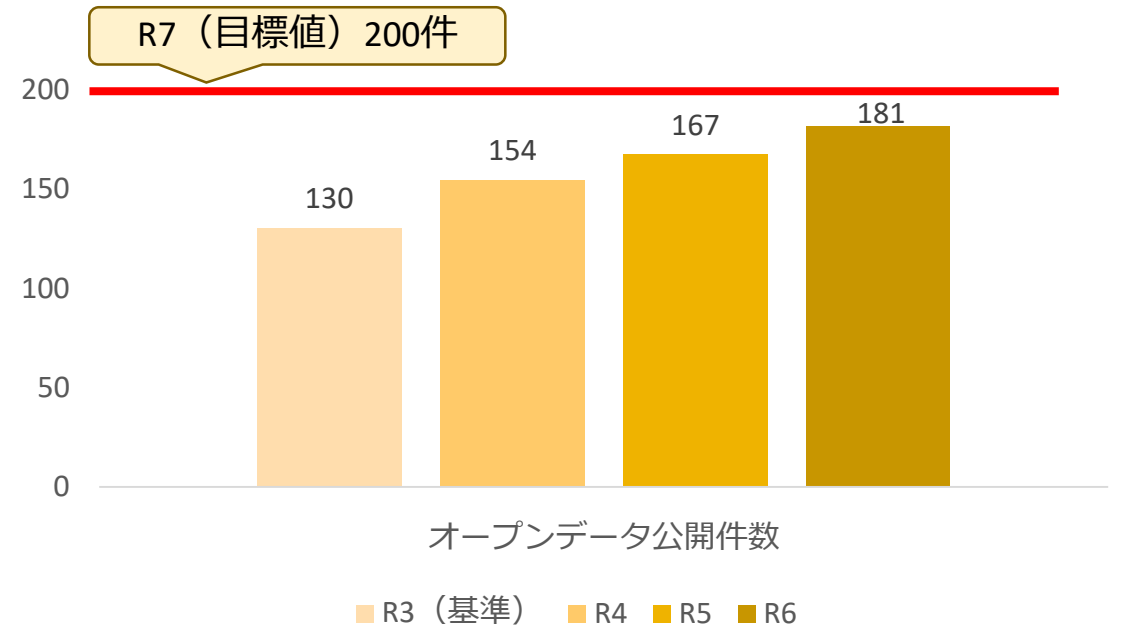
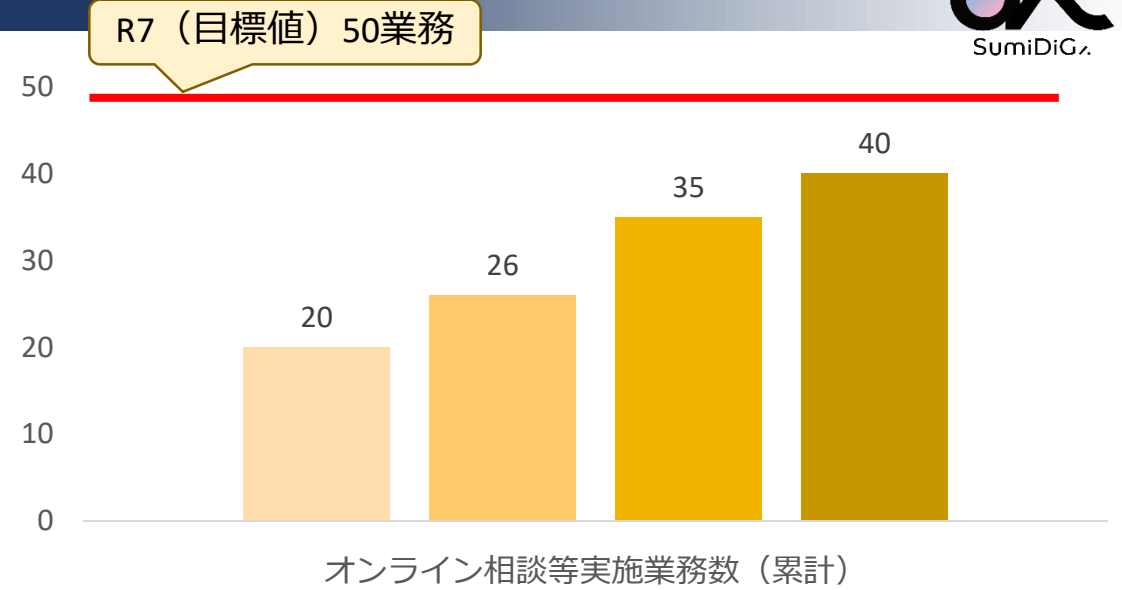
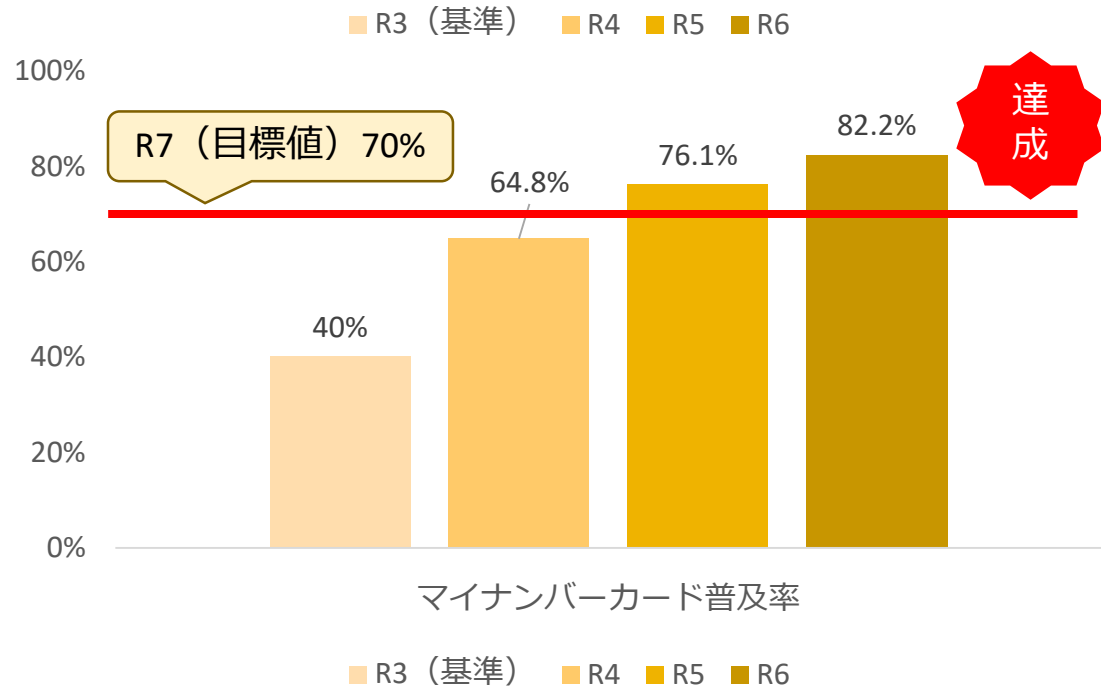
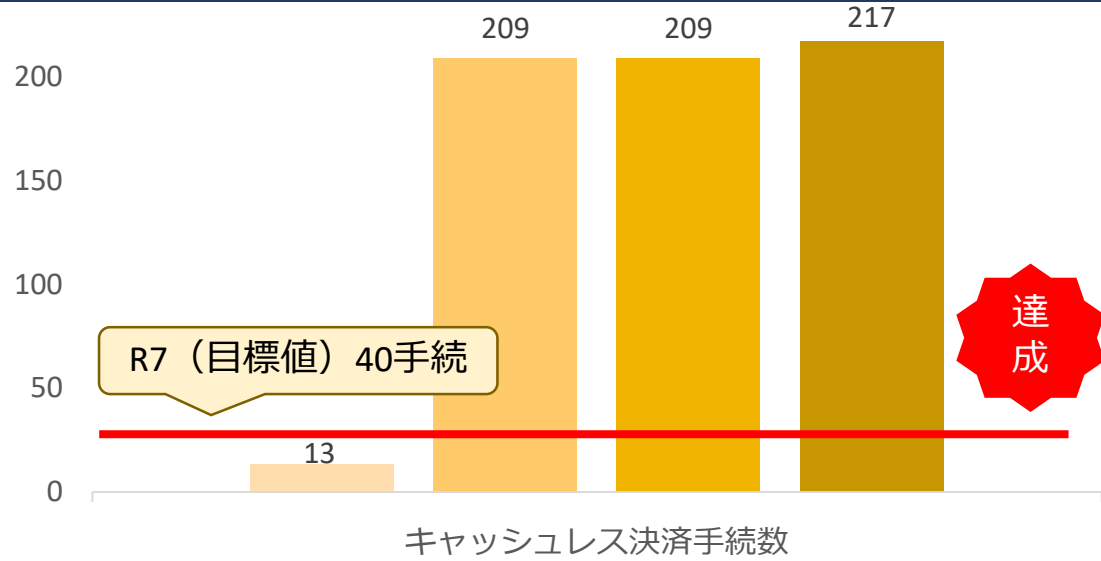
行政情報化の進捗について

企画経営室

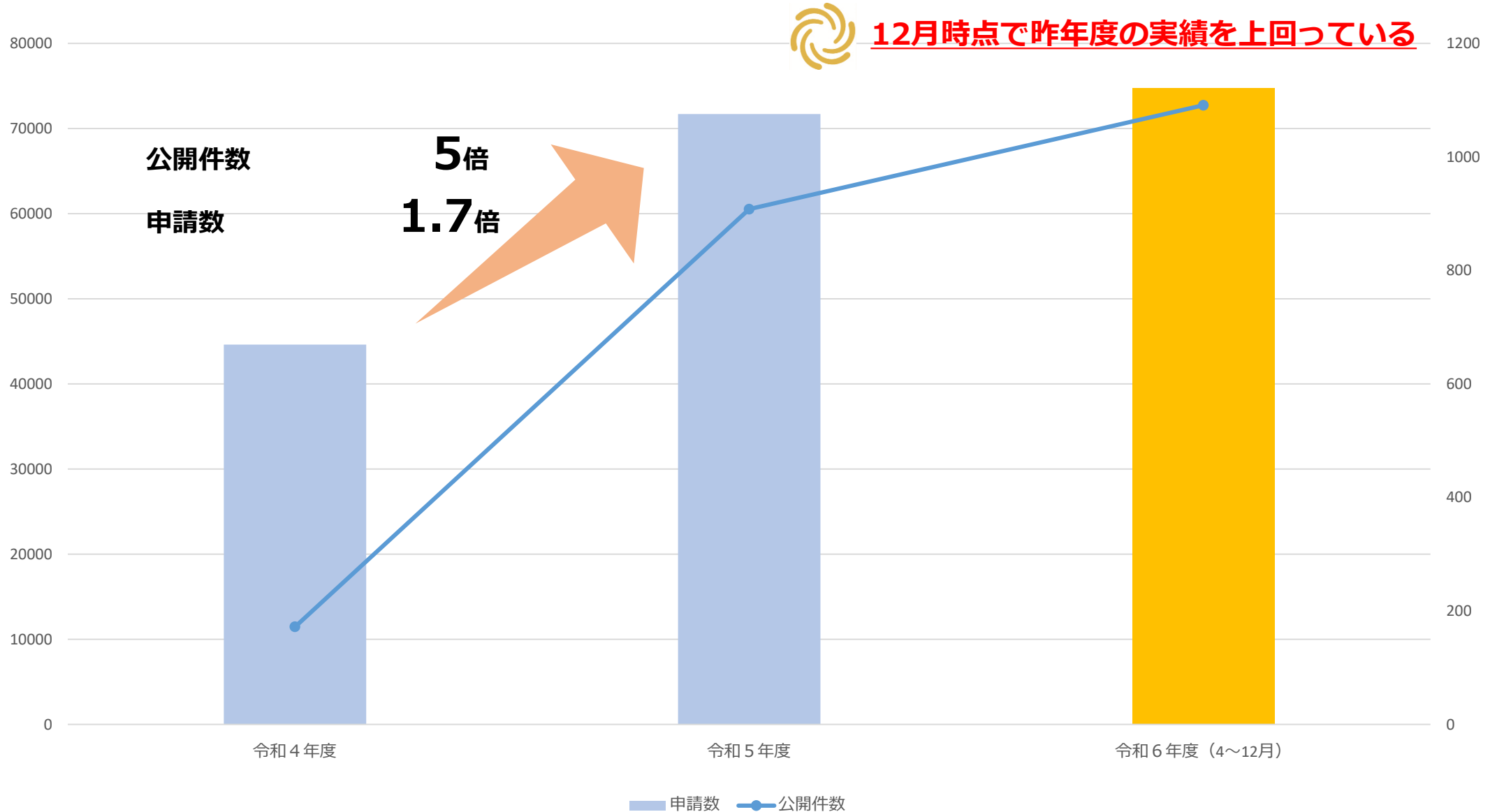
- ・ K P I に設定した指標の進捗については、概ね順調
- ・ キャッシュレス決済、マイナンバーカード普及率については、目標値を達成

指標	基準値 R3	R4	R5	R6	目標値 R7
オンライン化手続数①	6手続	21手続	21手続	23手続	25手続 (R4)
オンライン化手続数②	13手続	36手続	36手続	37手続	44手続
キャッシュレス決済手続数	13手続	209手続	209手続	217手続	40手続
オンライン相談等実施業務数 (累計)	20業務	26業務	35業務	40業務	50業務
マイナンバーカード普及率	40%	64.8%	76.1%	82.2%	70%
オープンデータ公開件数	130件	154件	167件	181件	200件
文書管理システム電子決裁率	58%	66.9%	71.9%	集計中	100%
標準化・共通化対応業務	-	-	-	-	18業務
職員研修の実施	-	延べ3回	延べ8回	延べ16回	延べ12回
情報セキュリティ研修受講率	99%	100%	100%	100%	100%
重大セキュリティインシデント発生件数	0件	0件	0件	0件	0件

行政情報化推進計画 K P I の進捗



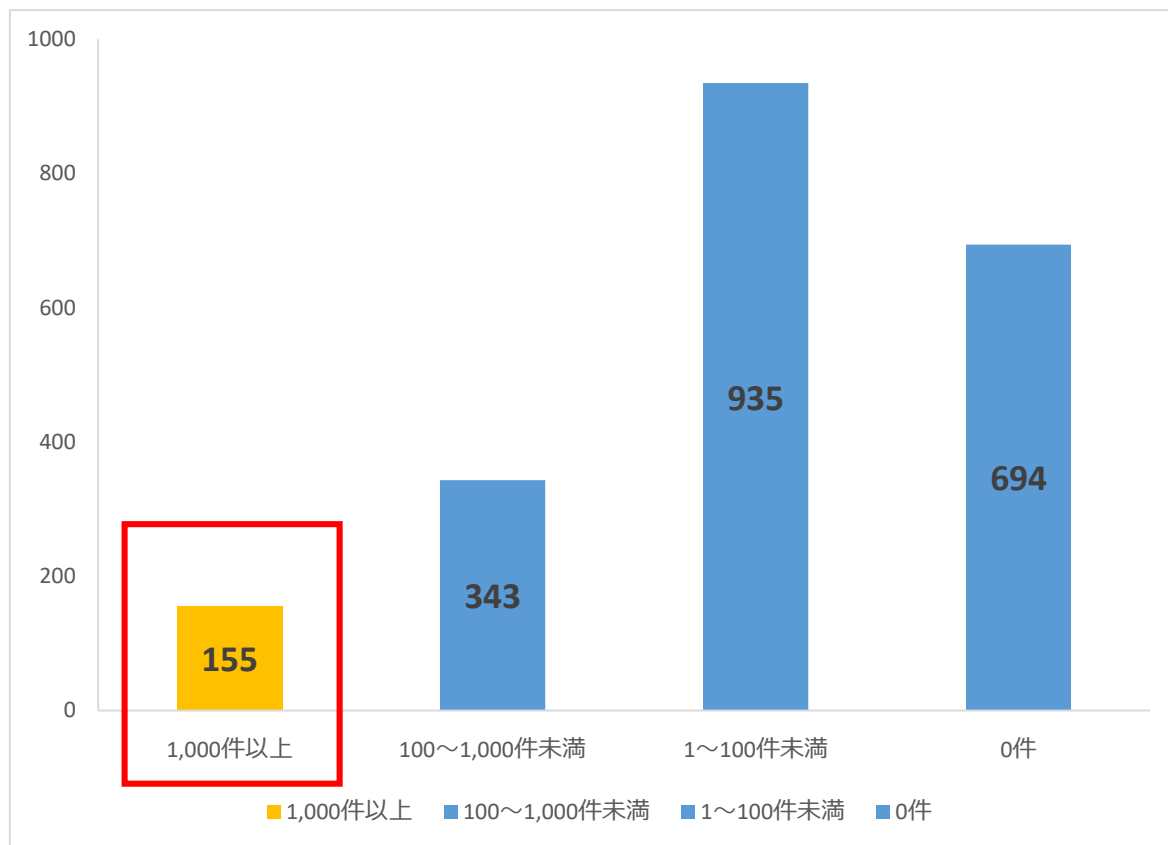
手続オンライン化の現況 LoGoフォーム導入効果



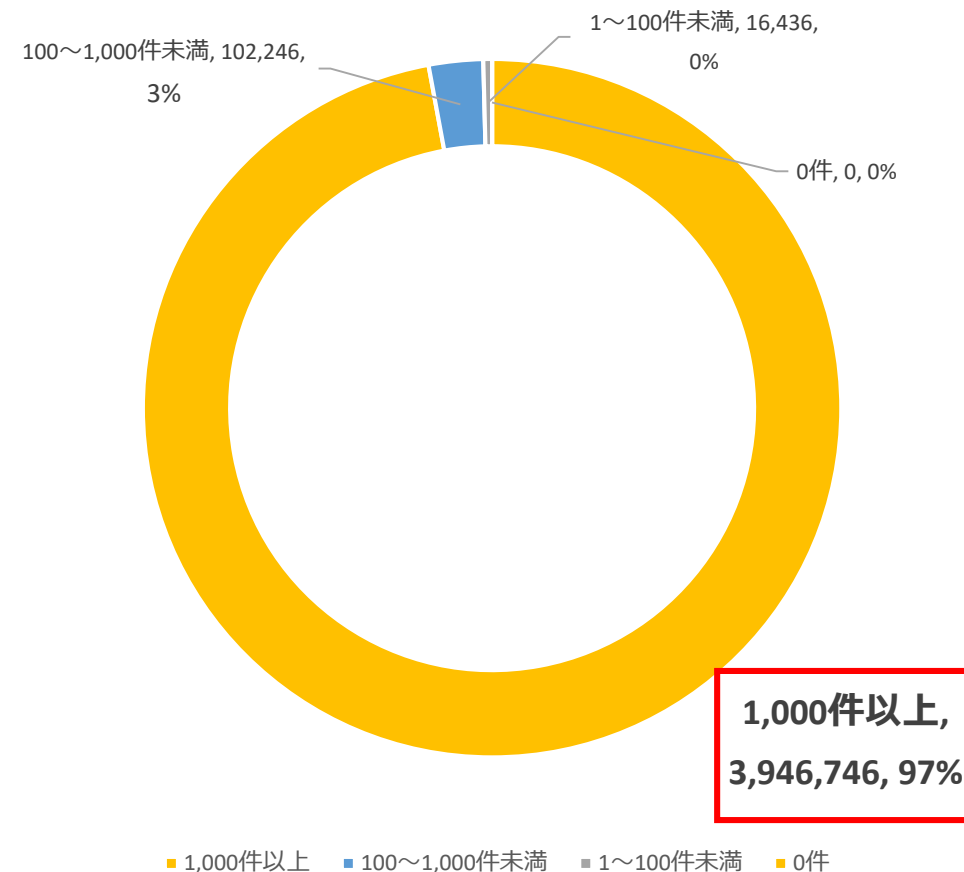
手続オンライン化の現況 区の手続と年間取扱件数



各件数カテゴリ別の該当手続数



各件数カテゴリ別の年間取扱件数割合



年間取扱件数が1,000件以上の155手続だけで、区が受付している手続の97.1%を占めている。

オンライン化対応済手続続件数 (267件)

年間手続総数 (2,127件)

=

手続オンライン化率

12.6%

※ 手続数が少ないもの（年間取扱件数が0件）まで、オンライン化の対象となり、年間取扱件数が多い手続と同等の数値として算出されてしまう面で課題がある。

オンライン化対応済手続の年間取扱件数
(3,108,790件)

年間取扱件数 (4,065,428件)

=

手続オンライン化対応率

76.5%

オンライン化対応済手続の年間取扱件数
(3,108,790件)

年間取扱件数 (4,065,428件)

オンライン化対応率

76.5%

オンライン化対応済手続の年間取扱件数
(3,108,790件)

年間取扱件数 (3,417,458件 ※)

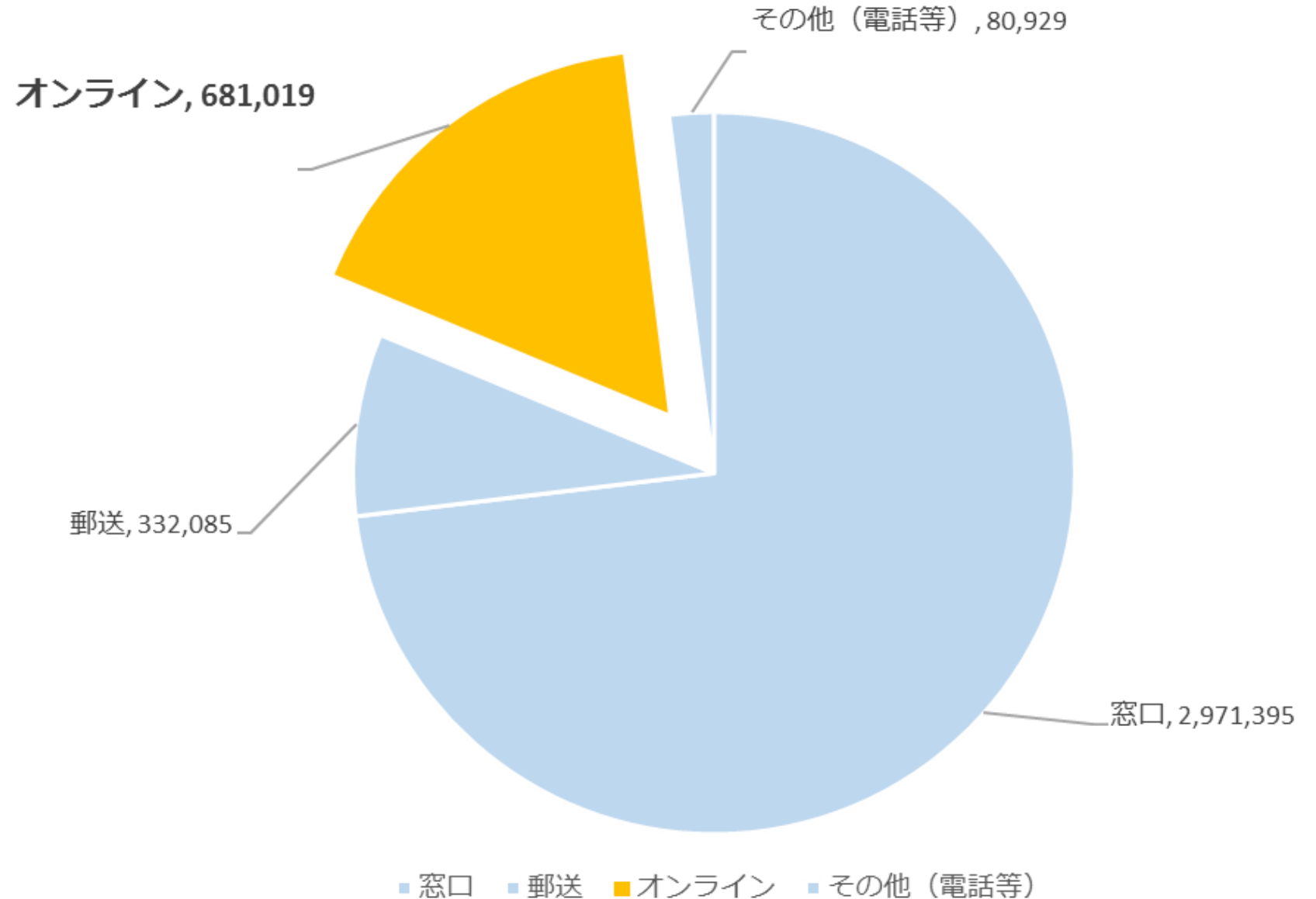
※ 年間取扱件数が1,000件以上で法令等による対応ができないものを除いた場合

実際に対応可能な
手続オンライン化対応率

91.0%

手続オンライン化の現況 手法別手続受付状況

オンライン利用率
16.8 %



行政情報化の主な取組

来なくていい、待たなくていい、書かなくていい窓口



来なくていい 待たなくていい 書かなくていい

令和6年度 主な取組

- 公共施設利用システム再構築
オンライン決済、窓口キャッシュレス決済の導入
- Web口座振替受付サービスの導入
- 子育て支援課窓口改善 窓口へのPC設置
- 児童館入退館管理システムによる受付の自動化
- 狂犬病予防注射済票交付手続きに係る手数料のオンライン納付
- 解体工事指導要綱報告書等受理簿、
道路図面（位置指定道路図）のインターネット公開
- LoGoフォームを使った手続きのオンライン化

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

来なくていい

待たなくていい

書かなくていい

令和7年度 予定

- ホームページ管理システムの再構築
- 行政手続オンライン化業務の伴走支援、申請フォームの作成支援
- タイムスタンプサービスの活用
- 窓口発券機システムの導入
- 病児保育利用予約システムの導入

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

- **Web口座振替受付サービスの導入
最大2か月から最短20日に短縮**

令和6年10月サービス開始

- ・ 口座振替がスマホ等で完結
24時間口座申込が可能
- ・ 申請情報処理にRPAを利用
基幹システムへの入力も自動化

国民健康保険料、後期高齢者医療保険料、介護保険料、保育料、学童保育育成料にも対応



業務効率化・ペーパーレス化・データ利活用



		業務効率化	ペーパーレス化	データ利活用
令和6年度 主な取組	LoGoフォームを活用した職員課業務プロセスのDX化	●	●	
	営繕業務のデジタル化	●	●	
	乳幼児健康診査データや特定健康診査、 国民健康保険レセプトデータの分析			●
	妊婦面接のオンライン予約	●	●	
	産後ケア事業アンケート	●	●	
	公害認定審査会資料の電子化	●	●	
	チャットツール「LINE WORKS」の導入	●		
	生成系AIの導入	●		●
		業務効率化	ペーパーレス化	データ利活用
令和7年度 予定	EBPMの推進、BIツールの導入、 データ利活用専門員の配置、行政基礎資料集のデータ整備			●
	財産調査電子化システムに係るワンストップサービスの導入	●	●	
	高額療養費算定業務に係る液晶ペンタブレットの導入	●	●	
	生活習慣病リスク予測AIシステムの活用	●		●
	介護認定事務のDX推進	●		

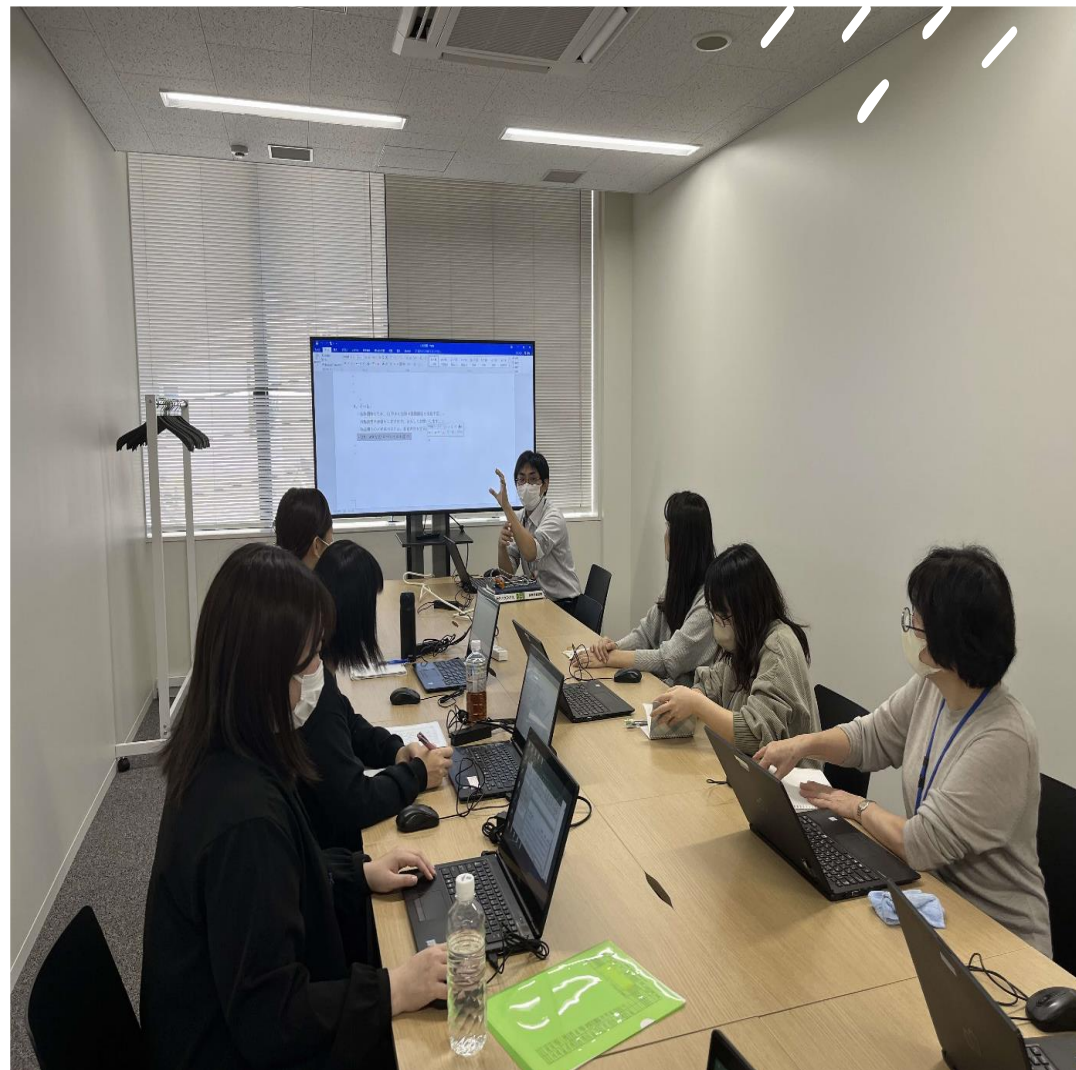
● 妊婦面接のオンライン予約 職員のDX意識の向上

- ・ LoGoフォームを活用して予約フォームを作成
 - ・ 同時に職員用FAQを作成
- 対応や内容を平準化、情報共有も容易に

【主な効果】

約1,300件分の電話対応時間の短縮

オンライン予約により「待たなくていい窓口」も実現



● 営繕業務のデジタル化 技術系職員の能力を最大限発揮させるために

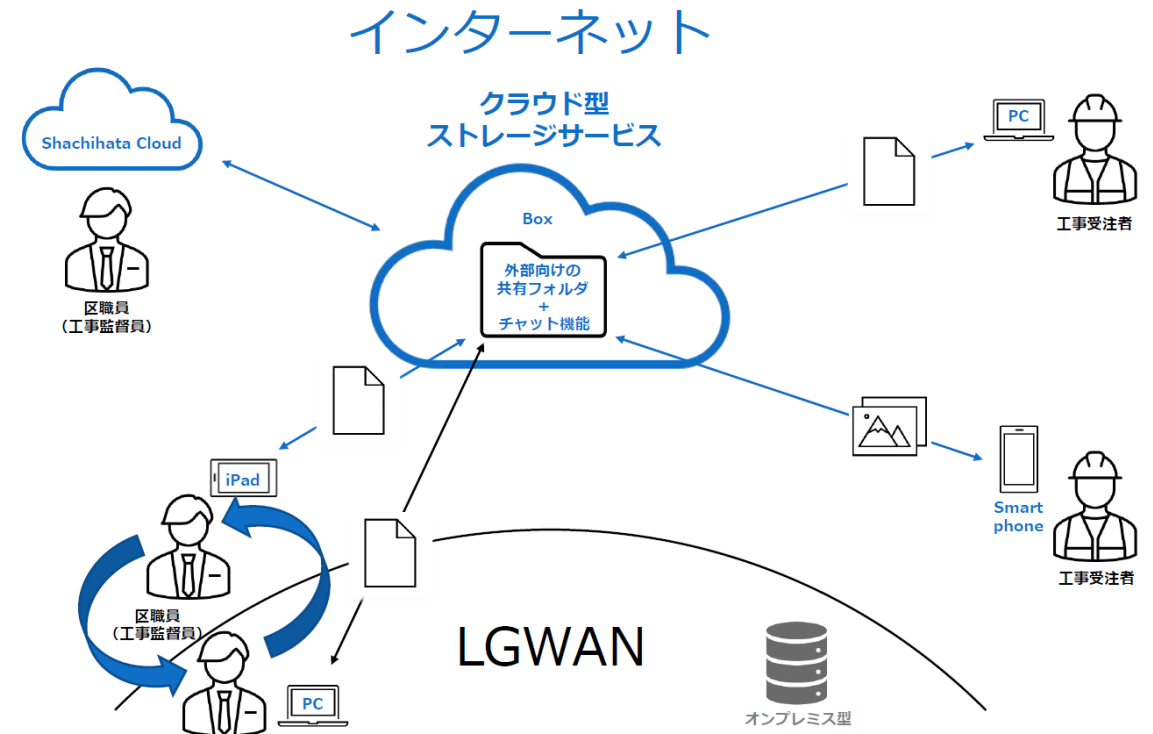
工事関係書類、図面等のデジタル化

工事現場用タブレット端末の導入

クラウドストレージサービスを使ったデータ共有、
チャットによるコミュニケーション、業務経過記録

【主な効果】

- ・ 印刷用紙の40%削減
- ・ 保存資料の縮減（段ボール200箱削減）
- ・ 業務経過の記録によるノウハウの継承



● 内部情報システム、庁内ネットワーク再構築 利便性の高い職場環境へ

	令和6年度	令和7年度
庁内ネットワーク	セキュリティ機器等の更新 すみだ保健子育て総合センター ネットワーク構築 など	令和7年11月 イントラ端末更新（タブレットP Cを含む）、新ネットワークの稼 働 端末持ち運び拠点拡大 M365の導入、Teamsでの情報共有 顔認証、セキュリティ強化など
内部情報システム	財務会計システム 文書管理システム グループウェア	庶務事務システム（4月）
テレワーク	テレワークの実証実験	テレワークの本格実施 （イントラ端末の活用）



● 令和7年度 新システム運用開始予定

■ システム標準化の概要

根拠：地方公共団体情報システムの標準化に関する法律（令和3年）

内容：国の標準仕様書に基づく標準準拠システムの利用を義務付け
ガバメントクラウドへの移行を努力義務化

期限：令和7年度末まで（例外規定あり）

対象：20業務（本区該当は18業務）※政令による指定

関連システム：

住民記録管理システム（ICT推進担当）

戸籍システム（窓口課）、戸籍附票システム（窓口課）、滞納整理支援システム（税務課）

健康管理システム（保健計画課・健康推進課）、障害者福祉システム（障害者福祉課）、

選挙管理システム（選挙管理委員会事務局）

■スケジュール

令和6年度		令和7年度				
	2月	5月	～	9月	～	3月
住民記録管理システム	●ガバメントクラウド (OCI) 接続開始			●新システム稼働		
個別システム	●ガバメントクラウド (AWS) 接続開始	●戸籍システム稼働		●滞納整理支援システム稼働 ●障害者福祉システム稼働		●健康管理システム稼働 ●選挙管理システム稼働

● SUMIDA×DX展 庁内での情報共有の拡大

令和6年12月24日（火）開催

来場者数：751名（墨田区職員548名、他自治体等視察者203名）

- ・ITベンダー展示ブース 出展事業者数：24社
- ・ハンズオンブース（新住民記録管理システム、新内部情報システム、M365）
- ・セミナーブース（9テーマ）
- ・情報交換ブース（GovTech東京 協力）
- ・SUMIDA DX AWARD開催（庁内におけるDXの取組を表彰）

